

令和6年度
生涯現役社会の実現に向けたワークショップ

就業意識向上研修の実施事例

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機
東京支部

70歳雇用推進プランナー 埴真一郎

70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーとは

高齢者の雇用に関する専門知識や経験などを持っている
専門家です。

社会保険労務士

中小企業診断士

経営コンサルタント

人事労務管理担当経験者

など



相談・助言

無料

高齢者の活用に必要な環境の整備に関する
専門的かつ技術的な相談・助言を行っています。

- ▶ 人事管理制度の整備に関すること
- ▶ 賃金、退職金制度の整備に関すること
- ▶ 職場改善、職域開発に関すること
- ▶ 能力開発に関すること
- ▶ 健康管理に関すること
- ▶ その他高齢者などの雇用問題に関すること

提案

無料

70歳までの就業機会確保などに向けた高齢者
戦力化のための定年引上げや継続雇用延長などの
制度改定に関する具体的な提案を行っています。

- ▶ 課題の洗い出し
- ▶ 具体的な課題解決策の提案
- ▶ 制度見直しのメリットを見える化
- ▶ 制度整備に必要な規則例などの提供

その他のサービス

無料

◆雇用力評価ツールによる課題などの見える化

簡単なチェック内容に回答いただくだけで、高齢者を活用
するうえでの課題を見出し、解決策についてアドバイス
します。

◆他社の取組みにおける好事例の提供

同業他社の取組みが気になりますか？
他の会社がどういった取組みを行っているのか、貴社の
参考となる事例を提供します。

企画立案等サービス

有料

専門性を活かして人事・労務管理上の諸問題について
具体的な解決策を作成し、高齢者の雇用・活用などを図る
ための条件整備をお手伝いします。

中高齢従業員の就業意識の向上などを支援するために、
貴社の要望に合った研修プランを
ご提供し、研修を行います。

(経費の1/2を機構〈JEED〉
が負担します。)



人事担当者の皆様へ！

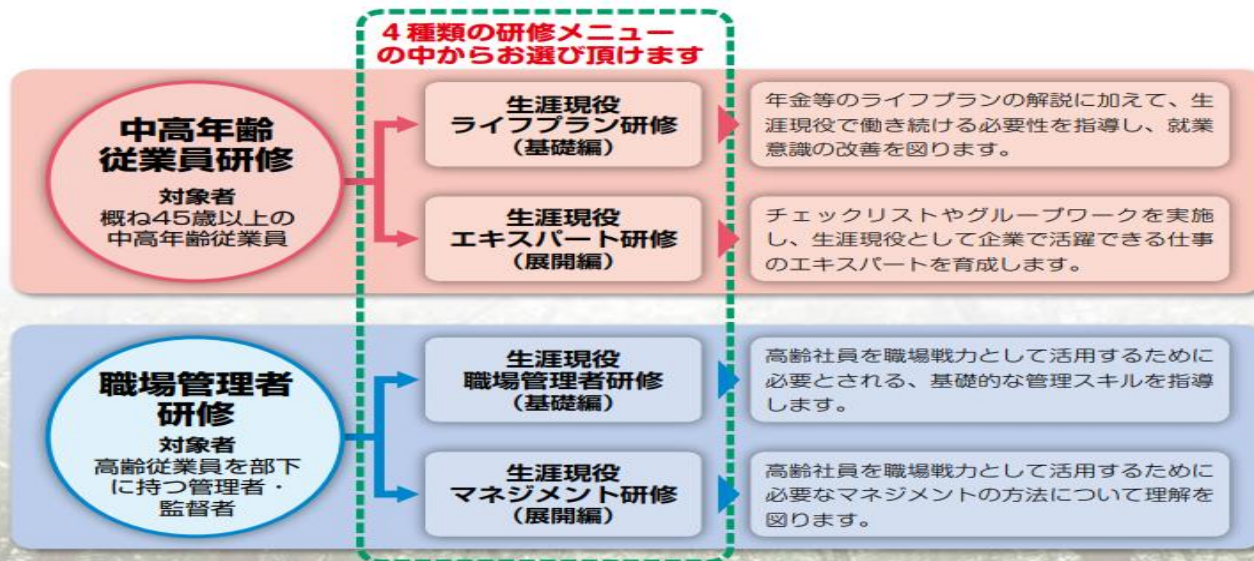
定年後または定年を間近に控えた従業員への研修はお済みですか？

就業意識向上研修 のご案内



高齢社員の戦力化を「就業意識向上研修」がお手伝いします！

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が **費用の 1/2** を負担します！！



研修の特徴は...

- 高齢者雇用の推進を目的とした、「教える」研修ではなく、「共に考える」研修です。
- 70歳雇用推進プランナー※及び高年齢者雇用アドバイザーが **企業の高齢者雇用の実態や要望に合った研修プラン**を提案します。
(1日コースの内容を2日間に分けて実施するなど、企業ニーズに合わせたカリキュラムで実施することが可能です。)

※2023年4月より「65歳超雇用推進プランナー」から名称変更しました。

定年後の働き方とライフプラン

生涯現役という
楽しく前向きな
生活設計のために

生涯の収支バランスを考える！

就業と私生活の
ワークライフ・バランスを考える！
（家族関係・体の健康維持）

働きがいを見つける！
（心の健康維持）

の3つをここで考えてみよう！



そして、改めて、
自分自身の就業計画シートを作成してみよう！

研修の狙い

定年前後のモチベーション維持

リタイアの誘惑
定年後は楽をしたい

(定年前後の生産性低下)

青い鳥の誘惑
違うことをやってみたい

定年をめざして 着陸態勢

定年前OB化
無理せず・フリして・先送り

賃金の低下

継続 雇用

雇用契約短期化

定年後 腰掛仕事
押しつけて・知らぬ顔して・参加せず

カリキュラム構成

現在の社会環境・社会保障と
高齢者の生活状況を理解する

定年後の生活で働くことが
必要なことを認識する

そのためには今から何が
必要になるかを考える

タイムテーブル

(半日コース)

タイムテーブル	研修内容
13:00～13:15	開会挨拶 研修の目的・概要の説明
13:15～14:00	第1部 講義 定年後の生活設計
14:00～14:45	第2部 講義 年金と社会保険
14:45～15:30	第3部 講義 定年後の働き方
15:30～16:50	第4部 実習 ・チェックシートによる自己点検 ・キャリアのたなおろし ・就業計画作成と発表
16:50～17:00	閉会挨拶・事務連絡

資料①

定年後の生活設計

主な内容

高齢者世帯の家計

公的年金の現状と今後の水準

老後の生活設計

老後の生活費

夫婦高齢者無職世帯 282,500円
＜消費支出251,000円 非消費支出31,500円＞

2023年 総務省家計調査

夫婦二人 ゆとりのある老後の生活費・・・379,000円
最低の日常生活費 ……232,000円

生命保険文化センター生活保障に関する調査/2022年度

ゆとりのある生活費

37.9万円

平均的な支出額

28.3万円

最低生活費

23.2万円

年金額

23.0万円

公的年金と平均的
支出額との差額は
約5.3万円

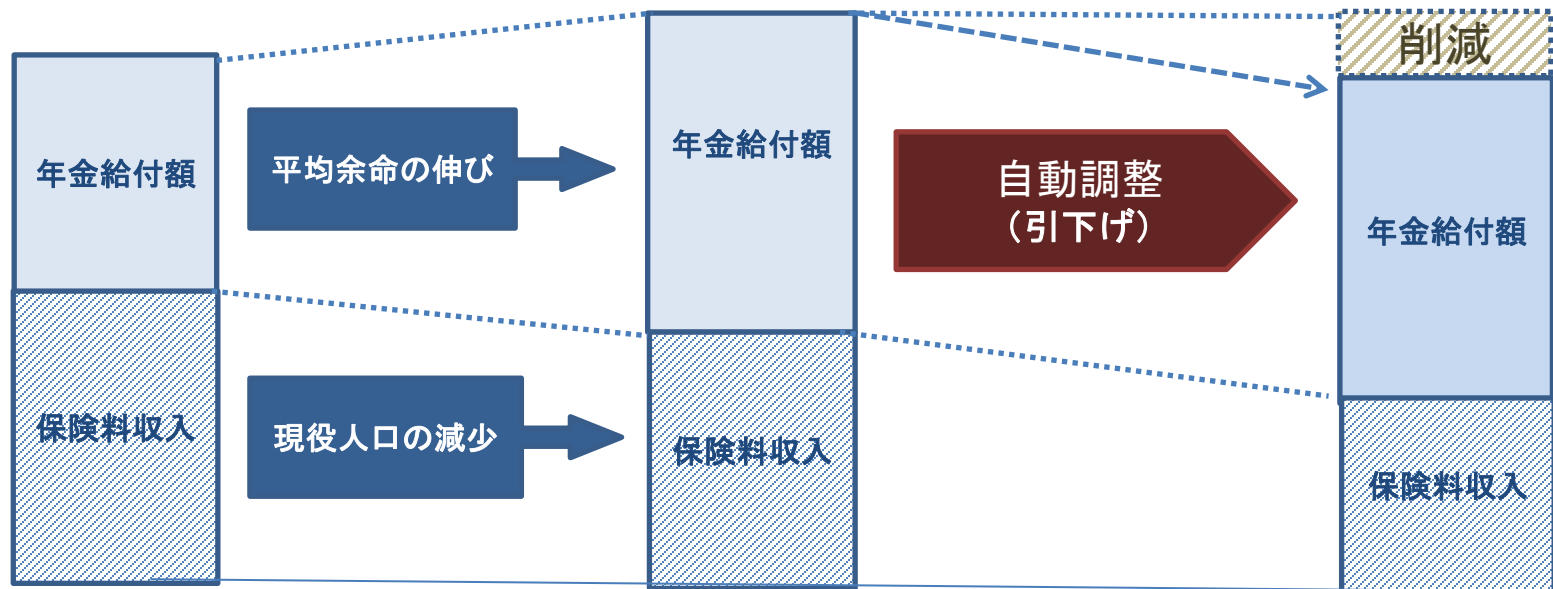
年金額の改定

2024年度の夫婦2人分の基礎年金を含む標準的な年金月額 230,500円
 夫：厚生年金94,500円＋基礎年金68,000円 妻：基礎年金68,000円

* 平均的収入(43.9万円)で40年間厚生年金に加入した場合の老齢厚生年金と2人分の老齢基礎年金（厚生労働省2024.1.19プレスリリース）

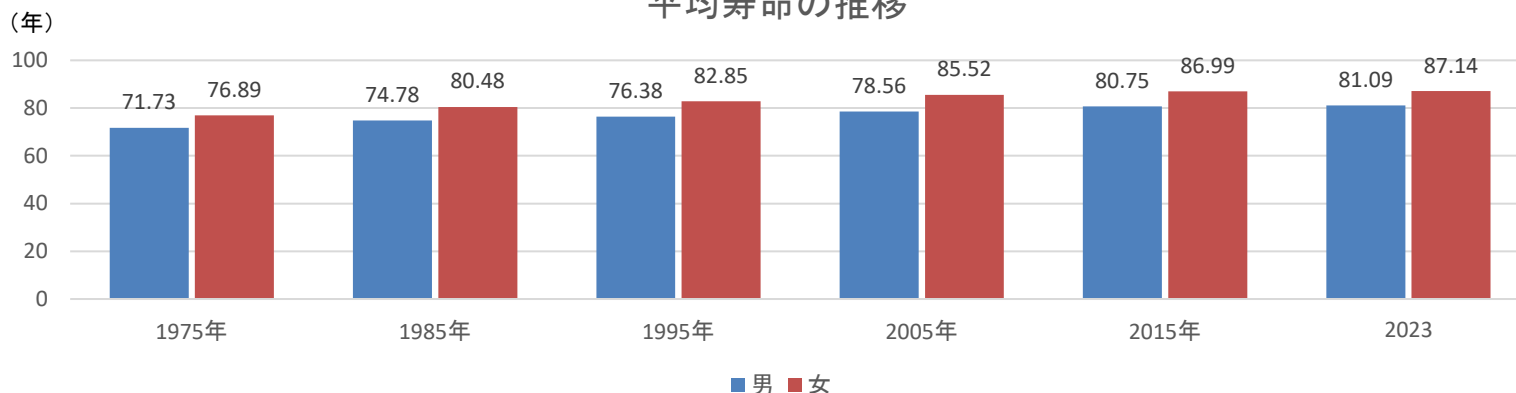
年度	賃金変動率	調整率	年金改定率	物価変動率	基礎年金(満額)
2023年度	2.8%	▲0.6%	2.2%	2.5%	795,000円
2024年度	3.1%	▲0.4%	2.7%	3.2%	816,000円

2015年からマクロ経済スライド(年金水準を自動調整する仕組み)による調整開始

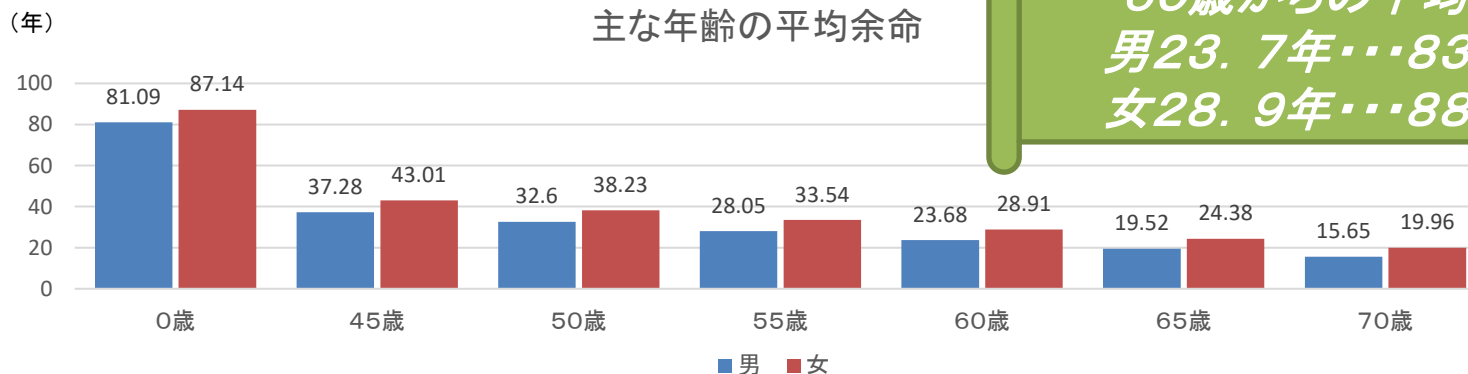


平均寿命・亡くなる年齢

平均寿命の推移



主な年齢の平均余命



60歳からの平均余命
 男23.7年…83.7歳
 女28.9年…88.9歳

亡くなる年齢

男性

女性

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	88歳	87歳	89歳	86歳	90歳
女性	92歳	93歳	91歳	94歳	90歳

老後の生活設計の考え方

公的年金＋自助努力

W

Work Longer ワークロンガー

P

Private Pension 私的年金

P

Public Pension 公的年金

生涯の収支予測バランスを考える！



少しは子供に残せたら...

【世帯収入】

給与
収入

() 円	()円	()円	()円	()円
----------	------	------	------	------

公的年金

()円	()円	()円	()円
------	------	------	------

個人年金、副業収入、
配当金など

--	--	--	--

60歳

65歳

70歳

75歳

【世帯支出】

() 円	()円	()円	()円	()円
----------	------	------	------	------

【収支状況】

貯蓄

() 円				
----------	--	--	--	--

※赤字の場合は、
貯蓄から補填します。

【独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構】

※収入と支出の予測を立てながら、バラ色の
生涯となるよう収支状況の予測を立てます。

資料②

年金・社会保険

主な内容

雇用保険・公的年金

老齢年金の年金額と受取り方

年金と税金・退職後の社会保険

資料③ 定年後の働き方

主な内容

高齢社員の仕事能力と期待される役割

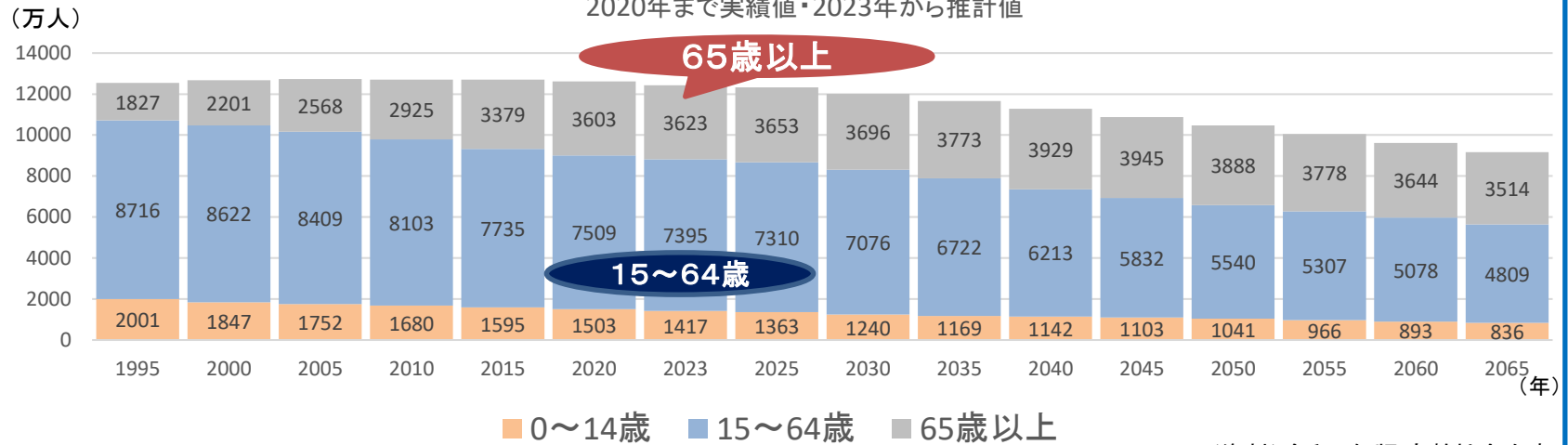
チェックリストによる自己分析

キャリアのたなおろし・就業計画作成

高齢者雇用の社会環境

高齢化の推移と将来推計

2020年まで実績値・2023年から推計値



(資料)令和6年版 高齢社会白書

改正高齢者雇用安定法（令和3年4月施行）

70歳までの就業機会確保
(努力義務)

- ①70歳までの定年引上げ ②定年制の廃止 ③70歳までの継続雇用
- ④70歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入
- ⑤70歳まで継続的に以下の事業に従事できる制度の導入

a.事業主が自ら実施する社会貢献事業 b.事業主が委託、出資等する団体が行う社会貢献事業

必要とされる仕事能力

組織人としての 基本行動

効率追求力	仕事を効率よく進め、改善を図って生産性を向上させる力
協働力	関係者と力を合わせて目標を達成する力

期待される 仕事能力

価値想像力	変化するニーズに応じ新たな価値を産み出す力
専門能力形成力	仕事を通して専門能力を蓄積・高度化していく力
業績貢献力	加齢とともに仕事成果を高めて業績に貢献する力

前提となる 体力・意欲

生涯現役力	定年で終点ではなく、生涯現役をめざす力
加齢変化対応力	加齢による身体機能の低下の防止・抑制を図る力
定年後変化対応力	定年による仕事・処遇・環境変化に柔軟に適応する力

CMAチェックシートで自己把握

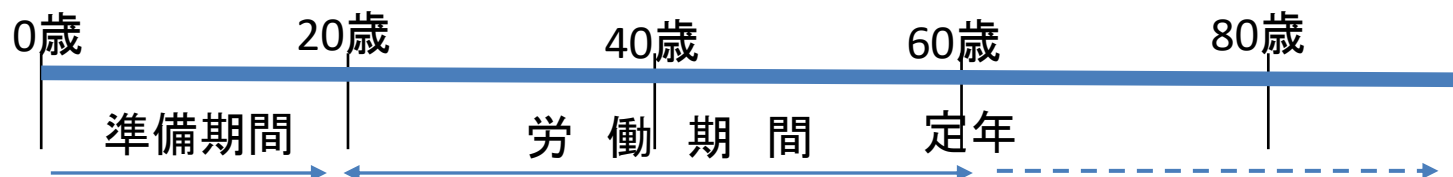
CMAチェックは、高業績者の行動特性の要素毎に自己行動力の「強み」・「弱み」を知るツール。

※CMA＝Competency Model for Advanced Age

大項目	中項目	小項目	
自己管理	行動管理（健康管理） （行動のコントロール）	①	健康維持の努力
		②	健康改善への取組
	自己統率 （感情のコントロール）	③	集中力・持続性・安定性（感情的な安定性）
	自己革新（意識改革）	④	専門性の確立（好奇心の持続）
		⑤	新分野への挑戦（意欲の持続）
対人関係管理	他者との関係づくり	⑥	コミュニケーション
		⑦	協力・協働意識（メンバーシップの発揮）
		⑧	対人調整・対人折衝
	部下統率（組織形成）	⑨	リーダーシップ（チーム形成概念を含む）
		⑩	人材育成
業務管理	業務遂行レベルの維持	⑪	業務ルールの励行（報連相、文書管理等）
		⑫	成果へのこだわり
		⑬	組織貢献意識
	業務遂行レベルの改善	⑭	I T への適応（I T 活用能力）
		⑮	イノベーション（業務改善・改革活動実施）

自分の老後って考えたことありますか

【質問】人生はあと何年？ 下のふと線の上に今の年齢を☆印で記入してください



【質問】自分に残された期間を貴方は、どう過ごしたいですか

長い高齢期、就業内容も考える！

今の姿で充実した仕事生活が望めるか

何が得意で何がしたいか

独立しての就業条件は？

年齢によってワークライフバランスは変化

キャリアのたなおろしと就業計画

2024年 月 日

氏名

自己分析（CMA 結果から）

強み

弱み

職務経歴（部署・役職・経験年数など）

今後に向けて活かしていきたい経験・スキル・特性・強み・価値観 etc.

就 業 計 画

短期（1～2年）

キャリア目標／課題と実行計画（何を、いつ、どのように…）

中期（3～5年）

キャリア目標／課題と実行計画（何を、いつ、どのように…）

長期（10年）

希望するワーク/ライフ